特集「奥河内の今昔物語」 予約申込み受付中

発売予定 平成25年7月10日 A4版120頁 定価1000円+税 【ISBN978-4-88269-780-0】

奥河内とは、大阪府の東南部、河内長野市から千早赤阪村の一部の和泉山脈、金剛山地およびその山麓 をイメージしたものです。

この地域は大和川の支流石川の上流部に位置し、古市古墳群のある下流地域とは歴史的風土を異にします。特に大阪府内でも多く分布する縄文遺跡、金剛寺、観心寺に代表される密教文化や南朝史跡、中世の建造物群、そして烏帽子形城や千早城の中世山城城塞群、これらの歴史的背景のもとに近代には観光開発が行われます。また。その自然環境により古代からの炭生産や氷豆腐、爪楊枝が産業として発達してきました。

特集では、奥河内の豊富な文化遺産や、この地で暮らす人々の生業を取り上げ紹介します。また、この地に暮らすものづくりの人や宗教人のエッセイも掲載します。

○特集ラインアップ(予定、敬称略)

【対 談】─

「奥河内とまちづくり」

辰野勇(河内長野市市政アドバイザー・㈱モンベル会長)

VS 芝田啓治(河内長野市長)

【総論】-

「奥河内の今昔物語」 尾谷雅彦 (河内長野市立図書館地域文化遺産啓発専門員)

【奥河内の歴史】-

「金剛・葛城 修験の道」

松野准子(河内長野市立くろまろ館)

「山中の殿上人たちー皇居が奥河内に?ー」

堀内和明(千早赤阪村文化財審議委員)

「戦国争乱ー金剛山塊の山城ー」

中西裕樹(高槻市立しろあと歴史館)

「三日市宿の旅人たち」 鎌田和栄 (河内長野市立図書館) 「女性たちの祈り」一滝畑の不食供養碑―

椋本 進(河内長野市郷土研究会)

【奥河内の文化遺産】-

「山里の仏たち」 「茅葺屋根と大和棟」 長田寛康(大阪経済大学) 山田智子(京都文教短期大学) 【奥河内の伝統産業】-

「こごせの里の氷豆腐」

和泉大樹 (阪南大学)

【奥河内の自然】-

「金剛山四季のうつろい」上田泰二郎 (いわわきネイチャークラブ) 「岩湧山四季のうつろい」 伏井 信之 (元5はや星と自然のミュージアム館長)

【インタビュー】 -

「奥河内のつくり手たち 人形作家 秋山信子(人間国宝)、爪 楊枝製作 稲葉 修(つまようじ資料館)、酒造り 西條陽三(天 野酒 蔵主)」 構成・執筆 浅野詠子(ジャーナリスト)

【エッセイ、小論】-

《教育》「ふるさとに学ぶ」和田 栄(河内長野市教育長)/「子供たちが伝える文化財」小林和美(河内長野市教育委員会)

《歴史・文化財》「幕末維新伝 天誅組」芝田啓治(天誅組研究家・河内長野市長)/「高僧浄厳和尚伝」上田霊宣(延命寺住職)/「滝畑と宮本常一」小林義孝(大阪府教育委員会)/「高向玄理からくろまろ君」 井上剛一(河内長野市教育委員会)/「茅と檜皮 文化財保存修理資材の育成」浦秀行(滝畑ふるさと文化財の森)

○その他、大阪府立大学教授・橋爪紳也氏による「対談」や、 イラストレーター・成瀬國晴氏へのインタビュー、ダイワボ ウ相談役・武藤治太氏のエッセイなど、盛りだくさん。

ご予約、ご購読のお申し込みは

株式会社 新風書房 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町5-17

TEL: 06-6768-4600 FAX: 06-6768-4354 E-mail: info@shimpu.co.jp

*お申し込みの際は、冊数・お名前・ご住所・電話番号などをお願いします *送料別途